

証券コード:9302

MITSUBI-SOKO GROUP

第173期 報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

BUSINESS REPORT

 三井倉庫ホールディングス

物流から価値を — 多様なDNAをもつ「三井倉庫グループ」 —

幅広い物流事業が、三井倉庫グループの最大の特徴です。

この特徴を最大限活かすことで「物流」という重要な社会インフラを支える企業として、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、すべてのお客様から最初に相談される「ファーストコールカンパニー」を目指してまいります。



(注) 丸協運輸は当社グループ入り後も継続して事業を営んでおります。三井倉庫トランスポートは丸協運輸の統括・管理会社です。

Financial Review

2021年3月期 フィナンシャル・レビュー



詳しい情報は決算説明会資料(2021年3月期)をご参照ください

<https://msh.mitsui-soko.com/ir/library/02>



POINT

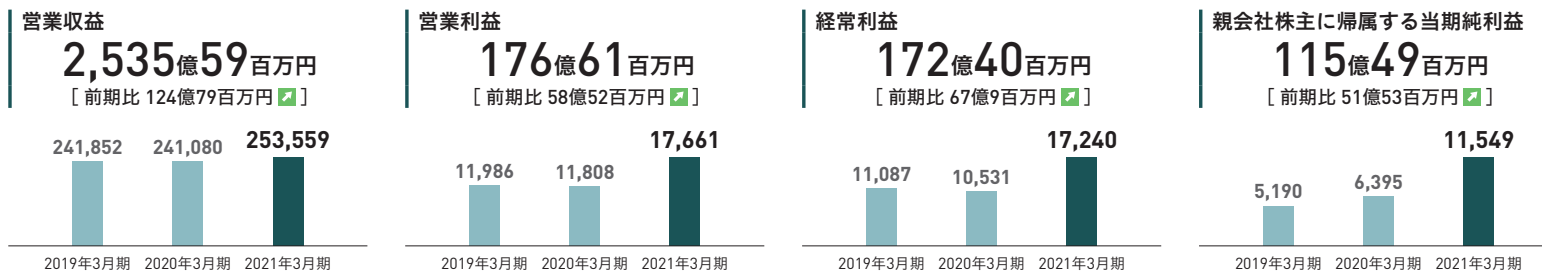
- ▶ コロナ禍による不確実性が続く事業環境の下、ソリューション物流領域の拡大等、変化に対応した各種施策の取り組みの結果、**過去最高益を更新**
- ▶ 当期の期末配当は、中間配当の1株当たり25円を5円増配し、**1株当たり30円**に
次期の配当は、中間配当30円、期末配当30円、年間配当1株当たり60円を下限とした**安定的配当の継続へ** [本誌4ページ参照]

2021年3月期における当社グループの事業環境は、新型コロナウイルス感染症の影響として、輸出入の減少による海上フォワーディング業務等の取扱減少がありました。

一方で、生活様式の変化に起因した家庭内消費の拡大に伴う「家電系物流の取扱伸長」、「自動車部品関連を中心にした航空輸送量増加」により、本ページグラフのとおり、連結営業収益は、前期比124億79百万円増の2,535億59百万円、連結営業利益は同58億52百万円増の176億61百万円、連結経常利益は同67億9百万円増の172億40百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同51億53百万円増の115億49百万円となりました。

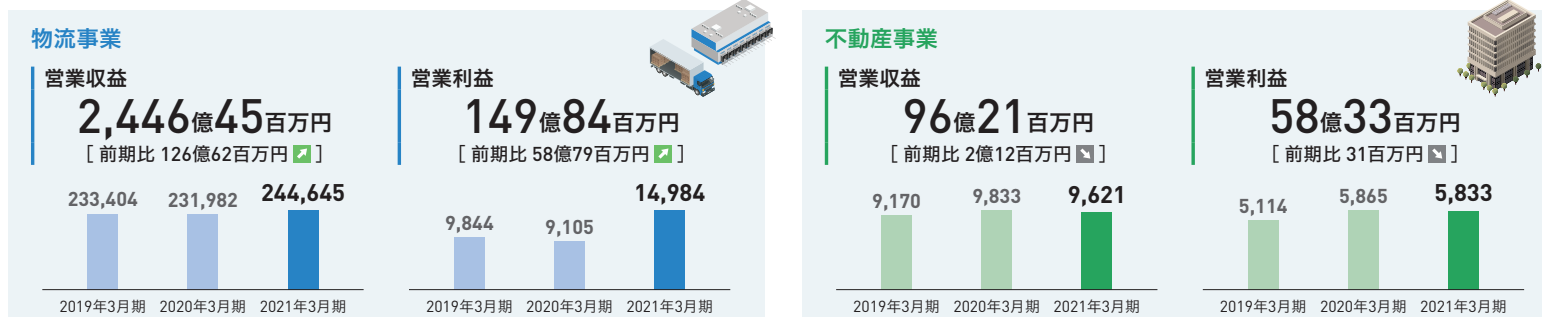
業績推移

(単位:百万円)



事業別推移

(単位:百万円)



(注1) 営業収益はセグメント間の内部収益または振替高を含み、営業利益は管理部門に係る費用の調整前の金額としております。

(注2) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(注3) この冊子においては、将来の見通しに関する記述が様々な表現でなされていますが、その見通しはリスクや不確実性に左右され、実際の結果と大きく異なることも考えられます。読者の皆様には、これらの将来に関する記述に過度に依存されないようお願いいたします。

Top Interview

トップインタビュー



代表取締役社長

古賀博文

幅広いポートフォリオをもとに
変化を通じた更なる成長を



2021年3月期の業績と今後の見通し、
課題について説明してください。



〈2021年3月期の業績について〉

当期における当社グループは、「中期経営計画2017」で定めた抜本的事業収益力の強化に関する各種施策の実施により、ベースとなる収益力を高めてきたことに加え、それぞれに異なる強みを持つグループ各社の機能を活用して、サプライチェーンの川上から川下まで幅広くサポートできる事業ポートフォリオを構築し、不確実性の高まる事業環境下においても収益を底堅く確保できる体制を構築してまいりました。

営業の状況といたしましては、新型コロナウイルス感染症の影響として、輸出入の減少による海上フォ

ワーディング業務等の取扱減少があった一方、巣ごもり消費拡大を受けた家電メーカー物流等の取扱の増加、顧客のサプライチェーンの見直し及び海上コンテナ不足による海上輸送からの切り替えの動きに伴う航空輸送の取扱増加に加え、航空輸送の需給逼迫による運賃高騰などの影響がございました。これらに加え、当社グループが注力している統合ソリューションサービス関連のソリューション物流の既存業務取扱増加及び新規取扱開始などもあり、過去最高益を更新する結果となりました。

〈2022年3月期の見通しについて〉

当期に生じた新型コロナウイルス感染症拡大に伴う業績への影響は事業や地域毎に差はあるものの、概ね上期を通じて収束していくを見込んでおります。またヘルスケアやソリューション物流業務に

業績予想(2022年3月期連結)

営業収益

2,370億00百万円
[前期比 6.5% ▲]

営業利益

132億00百万円
[前期比 25.3% ▲]

経常利益

125億00百万円
[前期比 27.5% ▲]

親会社株主に帰属する
当期純利益

76億00百万円
[前期比 34.2% ▲]

(注)上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報に基づくものであり、実際の業績は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

おける新拠点の立ち上げによる増収の一方、それに伴う一過性の初期費用の発生なども見込むことから2022年3月期の業績予想としては、3ページ下の表のとおり減収減益を想定しております。

〈“持続的成長期における取り組み”に関して〉

当社グループは、「物流」という重要な社会インフラを支える企業として、持続可能な社会構築に向けた取り組みを進め、社会価値を創出していく事を目指しております。

今年度は「中期経営計画2017」の最終年度となりますが、当社グループの今後の持続的成長を確かなものとするため、刻々と変化する様々な事業環境に対応し、4ページ下

の図表通り次の3つの施策を引き続き推進してまいります。

- 1 「圧倒的な現場力の構築」
- 2 「一気通貫の統合ソリューションサービスの構築」
- 3 「ESG経営」

「持続的成長期」における
“3つの施策”を推進し、
社会価値を創出

事業環境の変化に合わせ自らも変化し続け、推進すべき具体的な課題・テーマに対しこれからも持続的に取り組んでまいります。

国内外の企業活動においてお客様が考える価値を共有し、「持続的成長期」における“3つの施策”への様々な取り組みを推進し

ていくことを通じて、物流の課題を抱えるすべてのお客様から最初に相談される「ファーストコールカ

ンパニー」を目指してまいります。



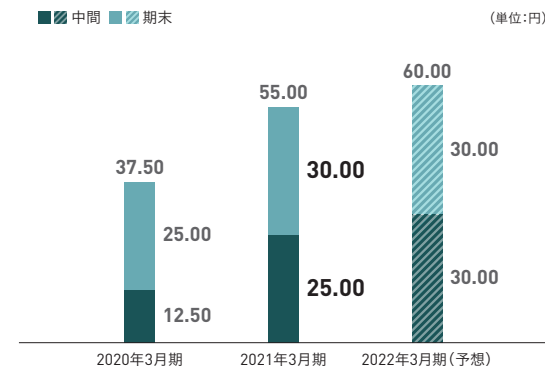
今後の配当方針について聞かせてください。



「中期経営計画2017」最終年度である、2022年3月期も営業利益132億円(目標/100億円)を見込む状況となっていることに加え、財務基盤の再建についても有利子負債残高(目標/1,300億円)及びネットDEレシオ(目標/2.0倍以下)ともに目標値を達成し一定の目的が果たしたことから、当期末より年間配当金の下限を1株につき50円から60円に引き上げ、これを下限とした安定的配当の継続を目標とさせていただきます。



1株当たり配当額の推移



Mitsui-Soko Group Today

ニュース&トピックス

環境

社会

経済

三井倉庫ホールディングス(株)ESG推進室を新設

これまで当社グループは、国交省ホワイト物流への賛同や、マテリアリティ(重要課題)の特定および提供価値の設定(※下図)の下、環境に配慮した物流拠点の運営や働き方改革の推進など物流サービスの提供を通じて社会課題の解決に取り組んでまいりました。2021年4月1日にESG推進室を新設し、当社グループのESG課題を解決する取り組みに加え、「三井倉庫グリーン・サプライチェーン・プログラム(仮称)」を構築し、お客様のカーボンニュートラル実現に向けたサービスメニューの充実化を検討してまいります。

昨今、政府による2050年カーボンニュートラル宣言や新型コロナウイルス感染症の蔓延等、サステナビリティの重要性が増している社会環境において“中期経営計画2017”の重要施策の一つである「ESG経営」をさらに推進するべく取り組んでまいります。



環境

アイエムエクスプレス(株)、環境対応のEVトラック導入

三井倉庫グループの運送企業のアイエムエクスプレス(株)は、環境対応策の一環でEVトラック[※]を採用し、2021年4月より稼働しました。

EVトラックは、次のメリットが期待されます。



- CO₂や汚染物質を排出しないゼロ・エミッション輸送
- 電気による低振動走行によるドライバーの負担軽減
- 燃料費とメンテナンスコストの低減

※ EVトラック:電気自動車(Electric Vehicle)の一種で、エンジン(内燃機関)に代わり、電動システムをトラックに搭載した車輛。



EVトラック専用デザイン



駆動用バッテリーへの充電風景

社会

新型コロナウイルスワクチン接種時の勤怠取扱について

三井倉庫グループの従業員とその家族が、ワクチン接種時の勤怠取扱いを出勤扱い(就業免除)とする事で、ワクチン接種を希望する従業員とその家族が、柔軟に時間をとれるようにいたしました。更に、ワクチン副反応等による体調不良が発生し、就業が困難な場合は、特別休暇(有給)の取得を可能としました。

対象者:

三井倉庫グループ各社^{※1}の正社員、嘱託社員、契約社員、パート、アルバイト、及びその家族

対象期間:

2021年4月28日～
2022年2月28日(予定^{※2})

※1 三井倉庫ホールディングス(株)、三井倉庫(株)、三井倉庫エクスプレス(株)、三井倉庫ロジスティクス(株)、三井倉庫サプライチェーンソリューション(株)、三井倉庫トランスポート(株)

※2 政府が定める新型コロナウイルスワクチン接種実施期間に準ずる

NEWS

三井倉庫サプライチェーンソリューション(株) ソニー物流企画分野において更なる一体化

三井倉庫サプライチェーンソリューション(株)は、ソニー(株)とソニー物流企画分野において、新たな業務提携を行う旨合意いたしました。

今回の新たな業務提携の目的は、両社の物流企画機能を更に一体化させることで専門性を高めると共に、物流オペレーションとの連携を強めることで、今後激変するビジネス環境下においても、ソニーグループの物流/SCM[※]の最適化に迅速に対応し、より強靱なサプライチェーンを構築することにあります。

具体的には、現在ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)が持つ、以下の2つの機能を三井倉庫サプライチェーンソリューション(株)に移管し、2021年4月1日より業務を開始しました。

※ SCM=Supply Chain Management：サプライ・チェーン・マネジメント



NEWS

三井倉庫ビジネスパートナーズ(株)と SMBCクラウドサイン(株)が協働。 「紙と電子の契約書の一元管理」実現

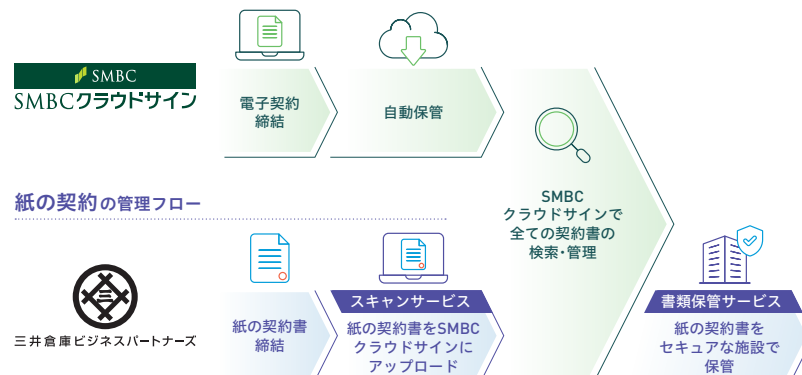
三井倉庫ビジネスパートナーズ(株) (以下、MBP)は、(株)三井住友フィナンシャルグループ子会社であるSMBCクラウドサイン(株) (以下、SMBCCS)と「紙と電子の契約書一元管理」を目的とした協働を開始しました。

協働の内容

MBPとSMBCCSがサービス連携することで、お客様は、MBPを通じ紙の契約書をスキャンングにより電子化し、SMBCCSにて締結した電子契約と組み合わせ、クラウド上で一元的に管理することが可能になります。また、原本となる紙の契約書はMBPの高セキュリティ専用倉庫に保管することで、オフィススペースの有効活用に繋がります。

MBPとSMBCCSは、電子契約普及の過渡期に発生する、紙と電子の契約書併存における管理課題を解決する事で、日本国内における契約業務のデジタル化を一層加速・推進いたします。

電子契約の管理フロー



Corporate Overview

会社概要 (2021年3月31日現在)

商号	三井倉庫ホールディングス株式会社
設立	明治42年(1909年)10月11日
本社	東京都港区西新橋三丁目20番1号
資本金	11,100,714,274円
従業員	単体:812名(含む出向者655名)/連結:8,502名
グループ国内主拠点	東京、横浜、名古屋、大阪、神戸、福岡 他
グループ海外主拠点	アメリカ、カナダ、メキシコ、ブラジル、イギリス、ベルギー、チェコ、ハンガリー、トルコ、アラブ首長国連邦、シンガポール、マレーシア、タイ、インドネシア、ベトナム、インド、南アフリカ、香港、中国、台湾、韓国
グループの事業内容	物流事業/不動産事業

三井倉庫グループ会社(2021年3月31日現在)

連結子会社	80社(国内37社、海外43社)
事業会社	三井倉庫(株) 三井倉庫エクスプレス(株) 三井倉庫ロジスティクス(株) 三井倉庫サプライチェーンソリューション(株) 三井倉庫トランスポート(株)
その他主な連結子会社	三井倉庫九州(株) 三井倉庫ビジネスパートナーズ(株) 三井倉庫港運(株) MITEX LOGISTICS (SHANGHAI) CO., LTD. MITSUI-SOKO (U.S.A.) INC. MSE CHINA (GUANGZHOU) CO., LTD. MSロジテクスサービス(株) ロジスティクスオペレーションサービス(株) 丸協運輸(株) 三井倉庫ピズポート(株) 他
持分法適用関連会社	6社

三井倉庫グループ 経営体制 (2021年各社定時株主総会以降)

三井倉庫ホールディングス

取締役会長	田原口 誠	社外取締役	中野 泰三郎
代表取締役社長	古賀 博文	社外取締役	平井 孝志
代表取締役専務取締役	中山 信夫	社外取締役	菊地 麻緒子
常務取締役	小川 良司	常任常勤監査役	石田 幸男
常務取締役	木納 裕	常勤監査役	宮下 紀夫
取締役上級執行役員	郷原 健	社外監査役	須藤 修
		社外監査役	小澤 元秀

企業情報



本社所在地：〒105-0003 東京都港区西新橋三丁目20-1
URL：https://msh.mitsui-soko.com

三井倉庫

取締役会長	田原口 誠
代表取締役社長	久保 高伸
常務取締役	若野 英樹
取締役上級執行役員	田中 英介
取締役上級執行役員	金井 重樹
取締役	中山 信夫
取締役	郷原 健
監査役	石田 幸男

企業情報



本社所在地：〒108-0022 東京都港区海岸3丁目22-23 MSCセンタービル
URL：https://www.mitsui-soko.com/company/group/msc

三井倉庫エクスプレス

代表取締役会長	古賀 博文
代表取締役社長	一柳 尚成
常務取締役	廣 展成
取締役	荒牧 功
取締役	久保 高伸
監査役	木納 裕
監査役	尾上 恭吾

企業情報



本社所在地：〒105-0003 東京都港区西新橋三丁目20-1
 URL：https://www.mitsui-soko.com/company/group/mse

三井倉庫サプライチェーンソリューション

代表取締役社長	関取 高行
取締役	中山 信夫
取締役	郷原 健
取締役	大嶋 祐一
取締役	稲村 明雄
監査役	宮下 紀夫

企業情報



本社所在地：〒105-0003 東京都港区西新橋三丁目20-1
 URL：https://www.mitsui-soko.com/company/group/mscs

三井倉庫ロジスティクス

代表取締役社長執行役員	鳥井 宏
取締役執行役員	和田 慶二
取締役執行役員	石川 輝雄
取締役	小川 良司
取締役	木納 裕
監査役	宮下 紀夫

企業情報



本社所在地：〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町19-21
 URL：https://www.mitsui-soko.com/company/group/msl

三井倉庫トランスポート

代表取締役社長	増田 孝義
取締役副社長	小川 良司
常務取締役	古根川 太志
常務取締役	渡部 智
取締役	渡部 尚
監査役	中山 信夫

企業情報



本社所在地：〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀2丁目4-9
 URL：https://www.mitsui-soko.com/company/group/mst

Research Results

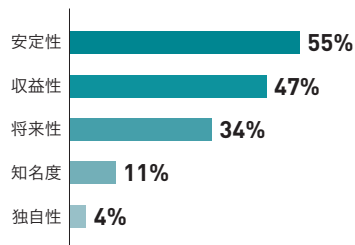
株主様とのよりよいコミュニケーションのために

株主様アンケート 集計結果

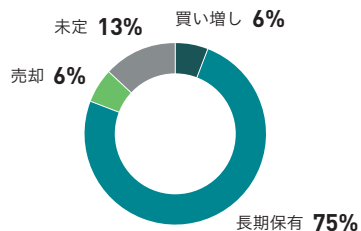
アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

第173期中間期ビジネスレポート（以下、本誌）でご協力をお願いいたしましたアンケートについて、たくさんのご意見を頂戴しました。アンケートの集計結果とご意見をご紹介しますと共、今後のIR活動やレポートの作成、新たな催しの企画に役立ててまいります。

Q1. 株式を購入したきっかけは？



Q2. 株式の投資方針は？



株主様のご意見

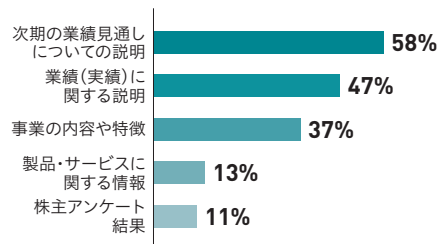
三井倉庫グループの歴史年表が面白かった。トヨタ、ソニー、三洋電機（現パナソニック）や丸協運輸等との関係性を初めて知りました。（Aさん）



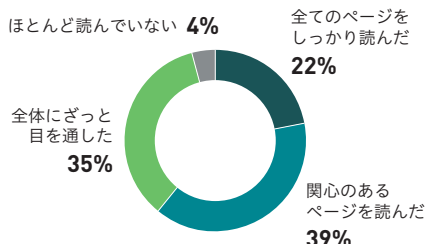
報告書を受け取る前に売却してしまいました。中間報告書で「グループ力」を初めて知りました。機会を見て再度購入し長期保有したい。（Bさん）



Q3. 本誌の興味あるコンテンツは？



Q4. 本誌をどの程度読みますか？



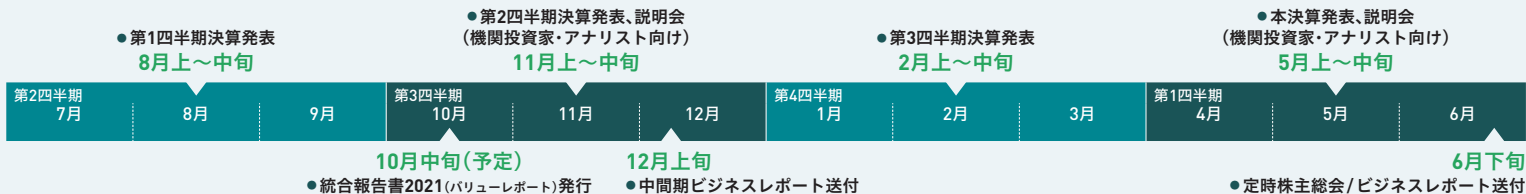
株式を相続により取得しました。倉庫・物流業界の事は全く知りませんでしたが、社会的にも重要な役割を担っている事を理解しました。（Cさん）



株主向けのWEBでのコミュニケーションや現場見学会等を開催していただきたい。（Dさん）



IRカレンダー （今後の予定）



Financial Statements

連結財務諸表【要約】



詳しくは第173期有価証券報告書をご参照ください
<https://msh.mitsui-soko.com/ir/library/03>



科目	前期末 2020年3月31日現在	当期末 2021年3月31日現在	科目	前期末 2020年3月31日現在	当期末 2021年3月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	57,803	63,407	流動負債	67,183	63,715
現金及び預金	21,872	23,225	固定負債	117,283	106,126
受取手形及び営業未収金	29,447	32,402	負債合計	184,467	169,842
その他	6,624	7,834	純資産の部		
貸倒引当金	△141	△55	株主資本	46,125	56,444
固定資産	181,506	174,964	資本金	11,100	11,100
有形固定資産	137,394	136,258	資本剰余金	5,536	5,548
建物及び構築物(純額)	72,979	70,209	利益剰余金	29,591	39,898
土地	55,723	55,920	自己株式	△103	△103
その他(純額)	8,692	10,127	その他の包括利益累計額	3,580	6,253
無形固定資産	11,514	8,289	非支配株主持分	5,136	5,831
投資その他の資産	32,596	30,415	純資産合計	54,842	68,529
投資有価証券	13,757	10,009	負債純資産合計	239,309	238,371
その他	19,589	20,953			
貸倒引当金	△750	△547			
資産合計	239,309	238,371			

科目	前期 (2019年4月1日～ 2020年3月31日)	当期 (2020年4月1日～ 2021年3月31日)	科目	前期 (2019年4月1日～ 2020年3月31日)	当期 (2020年4月1日～ 2021年3月31日)
営業収益	241,080	253,559	営業活動によるキャッシュ・フロー	21,112	21,257
営業原価・販売費及び一般管理費	229,271	235,898	投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,487	803
営業利益	11,808	17,661	財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,746	△21,683
営業外収益	1,180	1,599	現金及び現金同等物に係る換算差額	△503	960
営業外費用	2,457	2,019	現金及び現金同等物の期首残高	23,004	21,380
経常利益	10,531	17,240	現金及び現金同等物の期末残高	21,380	22,718
特別利益	807	5,683			
特別損失	365	3,883			
税金等調整前当期純利益	10,973	19,040			
法人税等	3,801	6,530			
非支配株主に帰属する当期純利益	776	961			
親会社株主に帰属する当期純利益	6,395	11,549			

ご参考情報

キャッシュ・フローの状況

●営業活動によるキャッシュ・フロー
 営業収益の増加に伴い売上債権が増加したものの、税金等調整前当期純利益が大きく増加したことから、前期比1億44百万円増加の212億57百万円の収入となりました。

●投資活動によるキャッシュ・フロー
 当社が注力する分野のヘルスケア専用の新設倉庫である関東P&MセンターB棟の建設代金の一部を支払ったものの、政策保有株式を売却した結果、8億3百万円の収入となりました(前期は54億87百万円の支出)。

●財務活動によるキャッシュ・フロー
 社債の償還及び借入金の返済により、前期比49億37百万円支出増加の216億83百万円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末より13億38百万円増加の227億18百万円となりました。

Stock Information

株式の状況 (2021年3月31日現在)

▶ 発行済株式総数 24,883,002株

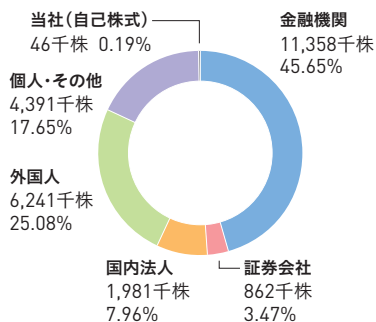
▶ 大株主の状況

▶ 株主数 6,897名

株主名	株式数(千株)	出資比率(%)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,259	9.09
大樹生命保険株式会社	1,569	6.31
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,550	6.24
三井住友海上火災保険株式会社	1,401	5.64
株式会社三井住友銀行	696	2.80
三井倉庫グループ従業員持株会	542	2.18
株式会社竹中工務店	496	2.00
三井住友信託銀行株式会社	437	1.76
株式会社伊予銀行	325	1.31
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	308	1.24

(注) 千株未満の株式数は切り捨てて表示しております。出資比率は小数点2位未満を切り捨て、自己株式(46,639株)を控除して算出しております。

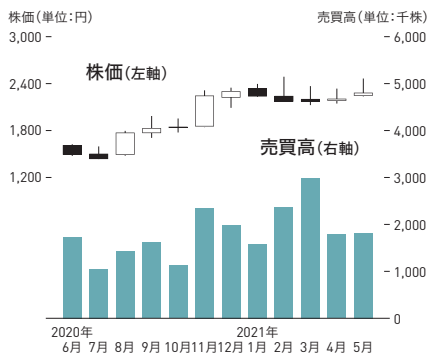
▶ 所有者別分布状況



(注) 千株未満の株式数は切り捨て、また、株式数比率は小数点2位未満を四捨五入して表示しております。

▶ 株価および売買高の推移

(東京証券取引所 証券コード:9302)



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月下旬開催
同総会における議決権行使株主 基準日現在1単元(100株)以上を有する株主
単元株式数 100株

基準日 定時株主総会の議決権 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

公告方法 電子公告により、当社のホームページに掲載します。

<https://msh.mitsui-soko.com/ir/stock/notice>

9302

証券コード

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社証券代行部

電話照会先(電話料無料)

☎0120-782-031
(平日 9:00~17:00/土・日・祝/12/31~1/3 休)

ホームページ

<https://www.smtb.jp/personal/agency/>

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社等にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設された株主様は、三井住友信託銀行株式会社(上に記載の「郵便物送付先、電話照会先」)にお申出ください。
- 未払配当金の支払のお申出先について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社(上に記載の「郵便物送付先、電話照会先」)にお申出ください。



三井倉庫ホールディングス株式会社

<https://msh.mitsui-soko.com>
〒105-0003 東京都港区西新橋三丁目20番1号
TEL.03-6400-8000(代表)

(注) 本冊子は、FSC®認証を取得した用紙と、植物油インキを利用し印刷しております。

表紙デザインについて

左側のカラフルな帯は、三井倉庫グループ各社の多様なサービスや人財をイメージしております。当社グループの広報印刷物の表紙に同様の意匠を施しております。